

## 事業承継計画書

令和 ○年 ○月 ○日作成

住所 四国中央市○○町○○番地

法人名（または屋号） 有限会社○○店

氏名 代表取締役○○○

連絡先 ○○○-○○○-○○○

## 1 事業承継の概要

被承継者	氏名 △△ △△	年齢 70	事業承継（予定）日 令和 ○年 ○月 ○日
承継者	氏名 ○○ ○○	年齢 45	被承継者との関係 <input checked="" type="checkbox"/> 親族内 <input type="checkbox"/> 親族外 ( 長男 )
(事業承継の理由) ○○○○のため			
(承継者の経歴) 平成○年○月 ○○大学経営学部卒業 平成○年○月 ○○会社就職 令和○年○月 ○○会社退職(退職金 150万円)			

## 2 事業の形態等

法人名（屋号）	有限会社○○店	創業年月日： ○年○月○日
事業所の所在地	四国中央市○○町○○番地	
事業形態	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人（法人の場合：資本金 <u>○○○○</u> 千円） フランチャイズ契約 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
事業内容	(日本標準産業分類の中分類：番号 <u>○○</u> 業種名 <u>飲食店</u> ) 例) 日本食を中心にファミリー向けの飲食店を経営。	
本事業に必要な許認可・免許等の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（名称： <u>□□□□□□</u> 取得日： ○年○月○日）	

## 3 事業承継前における直近1年間の月毎売上

(単位：千円)

年/月	R4/6	R4/7	R4/8	R4/9	R4/10	R4/11
売上	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○
年/月	R4/12	R5/1	R5/2	R5/3	R5/4	R5/5
売上	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○	○○○

4 事業承継への具体的な取組

項目	内容
事業の方向性	売上減少が続いているため、円滑な事業承継に向けて、収益力の強化が課題。従来の店舗での飲食業だけでなく、キッチンカーでの移動販売や、SNSを活用した情報発信など、販路拡大に取り組む。
株式・財産	主要な事業用資産である店舗は現経営者の所有不動産であり、将来的に後継者が相続予定。それ以外の事業用資産(店舗設備、車両等)については、事業承継に伴って後継者に贈与する。
承継者教育	承継者は異業種で勤務していたため、経験が不十分である。承継時までには事業所内にて経験を積ませる。また、承継後についてもある一定期間については、現経営者がサポートする。
その他	事業承継に向け、現在の取引先へ早期のアナウンスを行う。また、承継時期までに従業員からの理解を得るために、現経営者がサポートする。

5 取扱商品・サービス

取扱商品・サービスの 内容	① 料理 (売上シェア 85%)
	② テイクアウト料理 (売上シェア 10%)
	③ 加工品(レトルト商品) (売上シェア 5%)
セールスポイント	高速道路のインターチェンジが近いことから、他県からの来訪者が利用しやすい。産地直送の旬な食材を効率よく調達し提供できる。

6 取引先・取引関係等

	取引先会社名 (所在地等)	取引見込額	シェア
主な 販売先	□□□□ ( ○○市□□町△△ )	○○○千 円	50%
	○○○○ ( □□市△△町○○ )	○○千 円	30%
主な 仕入先	□□□□ ( ○○市□□町△△ )	○○○千 円	60%
	○○○○ ( □□市△△町○○ )	○○○千 円	30%
外注先	△△会社 ( □□市△△町○○ )	○○○千 円	100%

## 7 従業員

常時従業員の人数 (法人の方のみ)	○人	従業員数 (うち家族)	△人 (△人)	パート・アルバイト	□人
----------------------	----	----------------	------------	-----------	----

## 8 借入の状況

借入先名	用途	借入残高	年間返済額
A 銀行	店舗改装費	100 万円	20 万円
A 銀行	調理用備品購入費	150 万円	30 万円
		万円	万円

## 9 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達の方法	金額
設備資金	店舗、工場、機械、備品、車両 など(内訳) [市補助対象経費] 店舗改装費 調理用備品購入費	350 万円 (内訳)	自己資金	150 万円
		100 万円 150 万円	補助金等 (機関・補助金名) 四国中央市創業及び 事業承継補助金	50 万円 (内訳) 50 万円
	[市補助対象外経費] パソコン購入一式	100 万円	親、兄弟、知人、友人 等からの借入 (内訳・返済方法)	0 万円
			金融機関等からの借 入 (内訳・返済方法) A 銀行・分割	250 万円 (内訳) 250 万円
運転資金	商品仕入、経費支払資金など (内訳) [市補助対象経費] 広告宣伝費  [市補助対象外経費] 諸経費	100 万円 (内訳) 50 万円 50 万円		
市補助対象経費合計		300 万円		
合計		450 万円	合計	450 万円

10 事業の見通し (月平均)

	事業承継時	1年後	2年後	3年後	軌道に乗った後 (令和10年4月頃)	
売上高①	100万円	150万円	200万円	220万円	300万円	
売上原価② (仕入高)	30万円 (30万円)	45万円 (45万円)	60万円 (60万円)	65万円 (65万円)	90万円 (90万円)	
経費	人件費 (注)	20万円	40万円	60万円	65万円	90万円
	家賃	15万円	15万円	15万円	15万円	15万円
	支払利息	1万円	1万円	1万円	1万円	1万円
	その他	9万円	14万円	19万円	24万円	29万円
	合計③	45万円	70万円	95万円	105万円	135万円
利益 ①-②-③	25万円	35万円	45万円	50万円	75万円	

売上高、売上原価 (仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。

**売上高**

**創業時 1日の目標 30人 × 1,350 = 40,500**

**1カ月の売上 40,000 × 25日 = 1,000,000**

**1カ月の利益 100万 - 30万 - 45万 = 25万**

**従業員 1人 20万/月**

- ・取引先増加に伴い、売上高増加予定
- ・売上原価、人件費は売上高の3割以内

※個人営業の場合、事業主分は含めません。

11 その他特記事項 (希望する支援、事業を行う上での悩み等)

12 認定支援機関の確認・連絡先

上記の内容について確認しました。

住所 **四国中央市〇〇町△△番地**

機関名 **四国中央商工会議所**

㊟

(連絡先 **〇〇-△△**

担当: **〇〇**)